



ໝອງສັກ Dearest Sister

ラオス 初 の 女 性 監 督 が 仕 掛 け る
新 感 覚 ホ ラ ー 映 画 !



国際交流基金アジアセンターpresents
FUN! FUN! ASIAN CINEMA

2018年 7月20日(金)

『Dearest Sister』特別上映＆トークセッション

会場 | アテネ・フランセ文化センター（最寄り駅：御茶ノ水・水道橋）

プログラム

18:30 - 上映（開場 18:00）

20:30 - トークセッション（日・英逐次通訳）

マティー・ドゥー（映画監督／ラオス）

* 特別ゲスト | 富田克也（『空族』映画監督） 相澤虎之助（『空族』映画監督・脚本家）

ラオス初の女性監督にしてラオス初のホラー映画監督が初来日！

数多くの国際映画祭で話題となり、ラオスでは初めての代表映画として2017年アカデミー外国語映画賞に出品された話題作がついに日本初上陸！



About The Movie

『Dearest Sister』(原題: Nong Hak)

2016年 | ラオス・フランス・エストニア | 101分
ラオス語、英語、エストニア語 | 日本語・英語字幕
デジタル上映 | 監督: マティー・ドゥー

ナイーブな性格のノックは、原因不明の病で視力を失った従姉アナの世話をするために、田舎から首都ヴィエンチャンへやってくる。アナはエストニア人の夫と結婚し裕福な生活をしていたが、視力を失ったことで死者が見え始める。死者のビジョンを見た後トランス状態になるアナはある番号を口にするようになるが、やがてその番号が家族全員を不幸に巻き込んでいく・・・



監督 | マティー・ドゥー Mattie Do

1981年ロサンゼルスにてアメリカに政治難民として移住したラオス人の母親とベトナム人の父親との間に生まれる。メークアップアーティストとしてキャリアをスタートし、バレエ講師などを経て 2010 年ラオスに移住。ラオ・アート・メディアに所属後、ラオスでは初の女性映画監督として活動開始。デビュー作の『Chanthaly』(2013) はラオス初のホラー映画として多くの映画祭で上映された。2 作目となる『Dearest Sister』(2016) は 2017 年アカデミー外国語映画賞にラオス初の代表映画として出品。海外との共同制作にも積極的で富田克也監督『バンコクナイト』(2016) にもコ・プロデューサーとして参加している。

FUN! FUN! ASIAN CINEMAとは？

国際交流基金アジアセンター presents 「FUN! FUN! ASIAN CINEMA」は、往年の名作からちょっと通な作品までジャンルや時代を超えた東南アジア地域の映画を紹介しています。第 5 弾となる今回はラオス初の女性監督による新感覚ホラー映画を上映します。歴史に翻弄され続けてきたラオス映画の新しい潮流をマティー・ドゥー監督と一緒に体験しませんか？

7月20日(金) 特別上映&トークセッション(入場無料・先着順) | 会場 アテネ・フランセ文化センター

(最寄り駅: JR 御茶ノ水・水道橋)

プログラム 18:30(開場 18:00) - 上映『Dearest Sister』2016年 | 101分 | 日本語・英語字幕 | 監督: マティー・ドゥー

21:30-終了予定 20:30 - トークセッション(日・英逐次通訳) マティー・ドゥー(『Dearest Sister』監督 / 『バンコクナイト』コ・プロデューサー)

*特別ゲスト: 富田克也(『空族』映画監督) 相澤虎之助(『空族』映画監督・脚本家)

富田克也 | 1972年山梨県生まれ。映像制作集団「空族」を結成後、数々の話題作を発表。「サウダーナ」(2011)でナント三大陸映画祭グラントプリ、ロカルノ国際映画祭独立批評家連盟特別賞を受賞。最新作『バンコクナイト』でロカルノ映画祭若手審査員・最優秀作品賞受賞、第 72 回「毎日映画コンクール」では監督賞と音楽賞をダブル受賞。

相澤虎之助 | 1974 年埼玉県生まれ。早稲田大学シネマ研究会を経て映像制作集団「空族」に参加。監督作『花物語バビロン』(1997) が山形国際ドキュメンタリー映画祭にて上映。タイ、ベトナム、カンボジアで取材した『バビロン 2 THE OZAWA』(2012) は爆音映画祭でプレミア上映された。「空族」結成以来、富田克也監督の数作品で共同脚本を務めている。

関連企画: 映画美学校マスタークラス | 映画美学校では、マティー・ドゥー監督と篠崎誠監督によるマスタークラスを行います。

予約方法: 映画美学校ホームページよりお申し込みください。映画美学校 HP: <http://eigabigakkou.com/>

7月25日(水) “アジアにおけるホラー映画の潮流” | 会場 映画美学校(渋谷) | 入場無料(予約制)

| 参加資格: 映画制作を志す方(スタッフ・キャストを問わず-自己申告制) |

講師: マティー・ドゥー(映画監督 / ラオス)、篠崎誠(映画監督 / 立教大学教授 / 映画美学校講師)

プログラム 19:00 - 上映『Dearest Sister』2016年 | 101分 | 日本語・英語字幕 | 監督: マティー・ドゥー

22:00-終了予定 21:00 - マティー・ドゥー監督と篠崎誠監督による講義(日・英逐次通訳)

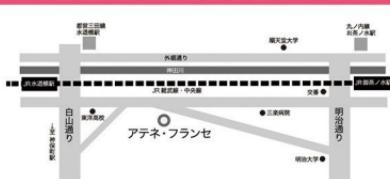
お問い合わせ

国際交流基金アジアセンター(担当: 谷元・山野)

TEL : 03-5369-6140

Mail : jfac_film@jpf.go.jp

ASIAcenter
JAPAN FOUNDATION



ATHÉNÉE FRANÇAIS
CULTURAL CENTER
アテネ・フランセ文化センター

東京千代田区神田駿河台 2-11
アテネ・フランセ 4F

JR 御茶ノ水・水道橋駅から徒歩 7 分
TEL. 03-3291-4339
(13:00-20:00)